

さわかみオペラ財団からはじまる最高の音楽の旅へ vol.7

G.VERDI | OPERA RIGOLETTO

ハイライト形式 / ピアノ伴奏 / 原語上演 / 日本語字幕付き

俺はこの舌で人を殺し、奴は短剣で殺す。

さわかみオペラ芸術振興財団がおくる、「最高の音楽の旅へ」シリーズ第七回は「女心の歌をはじめ、珠玉の名曲ぞろいのオペラ「リゴレット」。

道化師という仮面の下に隠されたひとりの男の心の痛み、破壊的な自己犠牲、そして復讐心に囚われて迎える悲劇のラストシーン…。

イタリア・オペラにおいて最高の作曲家であるジュゼッペ・ヴェルディの美しくも切ない復讐劇を、さわかみオペラ財団が自信を持ってオススメする豪華出演者陣がハイライト形式原語上演(日本語字幕付)でお届けします。

CASTS



マントヴァ公爵
倉石 真
(テノール)



リゴレット
大川 博
(バリトン)



ジルダ
水野 友貴
(ソプラノ)



スパラフチーレ
デニス・ビシュニャ
(バス)



マッダレーナ
郷家 暁子
(メゾソプラノ)



ピアノ
篠宮 久徳



演出
奥村 啓吾
(さわかみオペラ芸術振興財団)

2020年

2.21

(金) 開場 18:30 / 開演 19:00

四谷区民ホール

S席 4,000円 / ペア(S席のみ)7,500円 / A席 3,500円 ◆ 当日券 S席 4,500円 / A席 4,000円

【主催】公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団
【後援】新宿区 / イタリア大使館 / イタリア文化会館

【お問い合わせ】✉ info@sawakami-opera.org
🌐 https://sawakami-opera.org

【チケットご予約】さわかみWEBサービス
http://bit.ly/sawaweb

0570-023-223

受付時間:平日10:00~17:00※土日祝休

リゴレット

さわかみオペラ芸術振興財団とは？

「日本にオペラ文化を広め、多くの人々に心の贅沢を味わっていただき、それが人生の豊かさにつながっていく」という理念の下、活動を行っている公益財団法人です。

2015年に日伊共同制作の野外オペラ公演を開催し、2016年よりイタリアの歌劇場と共に日本各地の文化財を借景に「Japan Opera Festival」の総称で公演を開催しています。



2018年野外オペラ「トスカ」名古屋公演では、ライトアップされた名古屋城天守閣や本丸御殿を借景にして、幻想的で印象的な野外オペラを開催。

また、若き芸術家への活動支援や教育活動も行っております。リゴレット役の大川さんは公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団2016年度イタリア留学助成金奨学生として渡伊し、トリエステ・ヴェルディ歌劇場にてイタリアデビューしました。またジルダ役の水野さんは2019年度奨学生として、これから渡伊する予定です。マントヴァ公爵役は、Japan Opera Festival2019オペラ「蝶々夫人」のイタリアと日本で行われたオーディションでゴロー役を勝ち取った倉石 真が出演します。



野外オペラ「蝶々夫人」(名古屋公演)で、ピンカートンに蝶々さんをお世話する結婚仲介人のゴロー役を務めた倉石 真が出演。

さわかみオペラ財団が満を持してお送りする、素晴らしいキャストのオペラ「リゴレット」。

どうぞ、お楽しみくださいませ。

四谷区民ホール

S席 4,000円 / ペア(S席のみ)7,500円 / A席 3,500円

◆ 当日券 S席 4,500円 / A席 4,000円

※全席指定・税込価格 ※Sペア席はさわかみオペラ財団のみでの販売です。※未就学児の方のご入場はご遠慮ください。



交通案内 (地下鉄)丸の内線「新宿御苑前」2番出口(大木戸門)より徒歩5分
(都バス)品97 新宿駅西口・品川車庫「新宿一丁目」下車

住所 〒160-8581 東京都新宿区内藤町87番地 四谷区民ホール

復讐の時を待っていた
道化という仮面の下で
血の涙をながしながら

2.21 2020年
(金) 開場 18:30 / 開演 19:00

さわかみオペラ芸術振興財団からはじまる、最高の音楽の旅へ Vol.7

G.VERDI | OPERA RIGOLETTO

ハイライト形式 / ピアノ伴奏 / 原語上演 / 日本語字幕付き

オペラ「リゴレット」

あらすじ

時は16世紀のマントヴァ。女好きなマントヴァ公爵の宮殿に雇われている道化師リゴレット。皆を笑わせるために、公爵に娘を奪われたモンテローネを嘲笑するリゴレットは、モンテローネから「父親の心の痛みを嘲笑うものは呪われるがいい」と言い放たれる。

リゴレットの娘ジルダは、見知らぬ青年への恋を父親に打ち明けられずにいるが、青年は実は公爵その人である。リゴレットを憎む廷臣たちが現れ、ジルダを彼の情婦と思込み、連れ去ってしまう。リゴレットが娘の行方を探り、〈悪魔め！鬼め！〉を悲痛に歌う。あられもない姿のジルダが出てきて父親に縋りつく。公爵への復讐を誓うリゴレットだが、娘は公爵への愛を捨て切れない。

飲み屋の亭主であり殺し屋のスパラフチーレを相手に、上機嫌の公爵が〈女心の唄〉を歌い亭主の妹マッダレーナを口説く。リゴレットがスパラフチーレに公爵殺しを依頼するが…。

リゴレットの見どころ

最高の音楽の旅シリーズの第7回目の演目はオペラ「リゴレット」。このオペラでもっとも知られた曲「女心の歌」は、1851年の初演後にはヴェネツィア中の船乗りが口ずさんでいたという逸話があるほどの素晴らしい曲です。

他にも、様々な珠玉の名曲ぞろいのオペラですが、音楽だけではなく、ドラマティックなストーリーも有名です。

道化師という仮面の下に隠された心の痛みや、愛する人の為の自己犠牲、復讐心によって最愛の娘を亡くすなど涙のシーンがいっぱい！

是非このオペラを観て、感動の涙を流しませんか？



【お問い合わせ】

✉ info@sawakami-opera.org

【チケットご予約】

※チケット申込・購入には無料会員登録が必要です。

さわかみWEBサービス <http://bit.ly/sawaweb>



0570-023-223

受付時間：平日 10:00～17:00 ※土日祝休